

「OTC 類似薬」の保険はずしで 10 倍以上に薬代が増

治療に必要な医薬品の保険適用 存続を求める請願署名



衆議院議長様 参議院議長様

請 願 趣 旨

広く使われているロキソニンやヒルドイドなどの処方薬（いわゆる OTC 類似薬）が、公的保険の対象からはずされようとしています。そうなれば、高い値段の市販薬を買うしかなくなります。

病気と向き合いながら薬代の心配までしなければならないのは、あまりにもつらいことです。必要な治療を諦める方も出てくるかもしれません。特に、持病のある方や子育て中の家庭、経済的に苦しい方にとっては深刻な影響です。

また、「軽い症状なら市販薬で済ませてほしい」という国の方針は、患者の受診抑制につながります。これでは、病気の「早期発見・早期治療」ができず、健康を守るうえで大きな問題になります。医師の診察と処方を軽く見るこの政策は、国民の健康に多大な悪影響を与えることになります。

我々は医療の自己責任をますます強化し、国民皆保険制度を形骸化させる医薬品の保険外しに反対し、以下のことを求めます。

請 願 項 目

1、治療に必要な医薬品の保険適用を今後も存続してください

お 名 前	ご 住 所

※この署名は、憲法 16 条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的に使用しません。

取り扱い団体 NPO 法人京都難病連・きょうされん京都支部・京都社会保障推進協議会